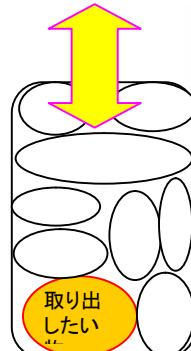


キャンプグッズの紹介 Part. 2

大判・小判がザック・ザック

特別な意味はない

今夏の県キャンポリーに向けての、装備品運搬用のバック又はザック(大型のリュックサック)について。物好きM副長ウンチクとお勧め品の紹介を行う。ボーイ隊以上は長期キャンプや移動キャンプを行うため、バスからキャンプサイトへの移動時や、交通機関を利用した活動の際など、移動時は安全のため両手を開けることが基本であるため、ザックタイプがお勧めであるが、基本的に上部からしか中に入れた物を取り出せなかつたりして、使用勝手は今イチである。3ウェイパック(ダッフルバック)と呼ばれる(「手で持てる」「肩から下げられる」「背負うこともできる」)このバックは、開口部が広いので収納物の取り出しが安易なので、テントの中などでは使い易いが、フィット感がなく背中に背負っての移動にはあまりむかない。大は小を兼ねるで、大型(70~80リットル)の物が良いと思うが。担げる重さは多くても体重の1/4までと考えた方が良い。バック又はザックを買うに当たってのポイントは、「体にフィットすること」「軽いこと」「丈夫なこと」「ポケットがたくさんあること」「取り出しやすいこと」この5つの条件である。おっと！もう一つ忘れていた、「安いこと(但し安物買いの銭失いにならないこと)」やはり、機能性を「重視しつつも、リーズナブルな物を選ぼう。



ザックタイプ

背中に背負うので、フィット感は高く、両手は開けられる。基本的に上部からの収納と取り出しになるため、場合によっては、全ての物を出しての店開き状態になる。

M副長のお勧めの品

体に良くフィットして、徒步移動に優れるザックに、3ウェイパックのような開口部が広く、収納物の取り出しが安易な機能がついた、その優れものはこれだー！



3ウェイ(ダッフル)タイプ

飛行機や船で行く海外派遣向き。背中に背負うことは出来るが、フィット感は悪く長距離徒步移動には不向きである。上部が全面的に開くでの収納や取り出しに優れる。写真は、日連で販売している物である。日の丸がカッチョエーエー！

これは、誰かの作業着についているマークと同じだぞー

国内ブランド モンベル社 ゼロポイントブランド

●海外遠征、長期徒步移動などさまざまなエクスペディションに使える。フロントパネルの大型アクセスジッパー(開口部が大きく開く)で荷物の出し入れもしやすくパッキングをくずさずに中の荷物を取り出すことができる。●素材:420デニール・バリスティック・ナイロン・ドビー(ウレタン・コーティング)/1000デニール・コーデュラプラス・ナイロン(ウレタン・コーティング/底部) ●身長や腰回りサイズによりS・M・Lがある。

●容量:80L(高さ90×幅32×奥行き28cm) ●平均重量:2.23kg
M副長は、写真にあるエクスペディションパック80Lを購入したが、同じようなフロントアクセスジッパーがついたトレッキングパックもある。容量は、体力や収用量により50Lから120Lまで選べる。

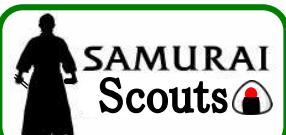


【お知らせ】5/10の田植えの際に発見されたマシュマロ状のカエルの卵は、物好きのボーイ隊長とM副長で調査を行い協議の結果、「シュレーゲルアオガエルの卵」と断定しました。たぶん？



M副長新聞

だんだんアウトドアショップのおやじ状態になってきたぞ。



2009.5.23
第32号

